

ICT 教材・機器 活用事例

学部	高等部	学年・グループ	3年	教科	理科・社会・数学・国語
授業名(単元名)	読み書き・調べ学習など				

①ICT を活用した個別最適な学び

活用場面	活用方法	子どもの様子(成果・課題等)
○課題別授業	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の検索、計算アプリを使った算出、地図アプリを使った地形や地名の検索 課題の配付や提出時に Google Classroom を活用した。 	<ul style="list-style-type: none"> 【書く力】…わからない漢字を文字入力の変換機能を活用することで、一人で書くことができるようになった。その結果、文字を書く課題への取り組みスピードは上がった。 【計算する力】…計算アプリを活用することで暗算では解けない問題への解答ができるようになったり単純な計算間違いが減り、解答スピード、正答率ともに向上した。 【調べる力】…調べ学習をする中で、膨大なインターネットの検索結果から無関係の情報に注意が向いてしまい、正しい解答を選択することは難しかった。

②実践を振り返って

【工夫した点】

学年全体で複数の教科から様々な学習形態に応じた ICT 活用を試みた。課題の配付や提出時に Classroom を活用した。

【活用の成果】

漢字や算出結果などの単一の解答を調べる学習では成果が上がったが、複数の検索結果から自分で選択する調べ学習では情報の取捨選択が難しく指導者の支援が必要だった。

【今後に向けた課題】

情報機器の扱い方や情報モラルを学ぶ教科やカリキュラムが現在設定されていないので、生徒の普段の生活環境によって ICT 機器の理解にかなり差がある。今後さらに ICT 機器の活用を図るなら ICT に関する生徒の理解度の水準を上げる必要を感じた。

